

▼ニューベクオ錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】ダロルタミド Darolutamide 【分類】前立腺癌治療剤 [抗アンドロゲン剤]

【単位】▼300mg/錠

【常用量】1回600mg, 1日2回 [適宜減量] ■外科的又は内科的去勢術と併用

【用法】1日2回, 食後

【透析患者への投与方法】PKの検討なし (1)

【保存期CKD患者への投与方法】CKD G4患者でAUC2.5倍 (1)

【特徴】遠隔移行を有しない去勢抵抗性前立腺癌に適用。

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【吸収】空腹時投与で吸収率低下 (1)

【F】食後60~75%, 空腹時30% (1)

【tmax】

【代謝】CYP3A4によって酸化的に代謝され主にケト・ダロルタミドを生成, 主にUGT1A9及びUGT1A1によってグルクロン酸抱合体に代謝 (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率7% [po, 168hrまで] (1)

【CL】116mL/min [iv] (1)

【t1/2】14hr, ケト体13hr (1)

【蛋白結合率】92% (1) ケト体99.8% (1)

【Vd】119L/man [iv] (1)

【MW】398.85

【透析性】

【O/W係数】

【相互作用】OATP1B1・1B3, BCRP阻害 (1)

OATP基質薬物との相互作用に注意 (Zurth C, et al: Eur J Drug Metab Pharmacokinetic 2019 PMID: 31571146) ロスバスタチンの血中濃度上昇 (1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児CKD患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】線形動態 [P1] (Matsubara N, et al: Cancer Chemother Pharmacol 2017 PMID: 28801852)

【更新日】20200706

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。